

研修所月報 令和5年1月号



12月実施研修

カイカン君

これだけは知っておきたい地方自治法（後編） [12/1]	トピックス 02「デジタル社会の実現に向けて」 [12/7]
民法 10 [12/7]	民法 11 裁判傍聴（1～2 班） [12/16, 12/21]
地域力向上研究 [8/24, 9/14, 10/19, 11/16, 12/21]	

※ [] 内は、研修日。

研修レポート

地域力向上研究-県・市町村協働で地域資源の活用策を探る-（研修区分：能開政）

講師：（一財）公共経営研究機構 鴨志田武史 氏

地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、課題が複雑化している中で多様な担い手が協働しながら地域の課題を解決していく「地域力」の向上が求められています。また、県と市町村に共通する地域課題に対しては、その地域に適した地域活性化策をそれぞれが有する行政資源を活用しながら実施していくことが必要とされます。

この研修では、県・市町村職員が地域の課題認識や目的・目標を共有し、地域資源の発見・活用方法とそれに立脚した施策形成のアプローチを実践的に学ぶことを目的としています。

今年度は、8月24日～12月21日までの全5回の日程で実施し、第5回では各市町村の人事担当課長、県職員研修所長及び来場した聴講者の前で成果発表を行いました。聴講された皆様からも「県・市町村職員の交流する機会が年々少なくなっている中、共通の課題をテーマとして協議、検討、分析することで交流や意見交換ができることは大変良いことだと思う。今後も続けてほしい。」「他自治体との交流ができる非常に有効な機会だと感じました。」等、ご好評をいただきました。

日時	研修内容
1日目 (8/24)	地域活性化及び政策立案の手法の講義 政策形成テーマの検討 政策立案プロセスを理解 統計データの活用
2日目 (9/14)	政策立案演習① (現状把握) 政策立案演習② (課題、目標設定) 政策立案演習③ (実現手段の検討)
3日目 (10/19)	グループごとに発表に向けた資料作成を行う。
4日目 (11/16)	政策立案演習④ (政策立案プロセスの振り返り) 政策立案演習⑤ (政策のブラッシュアップ)
5日目 (12/21)	最終発表、意見交換会 1班：「空き家を活用したロケ地整備事業 in 南部町」(南部町) 2班：「笛吹市産シャインマスカットの普及拡大事業」(笛吹市) 3班：「甲府市暮らしお試しキャンペーン」(甲府市) 4班：「地域総合商社立ち上げによる販路拡大」(笛吹市) 5班：「公営駐車場で15億円生み出す in 山中湖」(山中湖村) ※ ()内は対象市町村



1日目



2日目



4日目



5日目